

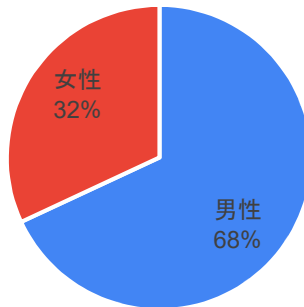
## 水辺利活用社会実験「ヒトツソラノシタ・プロジェクト」アンケート結果

### 【概要】

- ・調査機関 令和2年6月27日～8月30日
- ・場所 白潟公園・岸公園
- ・調査方法 市職員による来場者へのききとり
- ・調査人数 119名

【性別】男性が68%、女性が32%となっています。

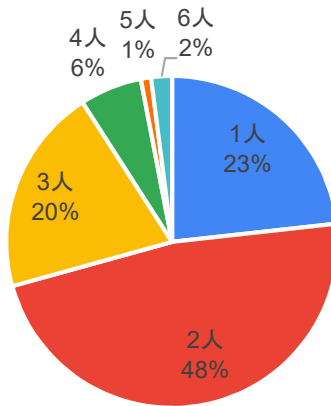
N=119



### 【来場時の人数】

2人での来場が5割近くと最も多くなっており、次に1人、3人での来場の順に多くなっています。

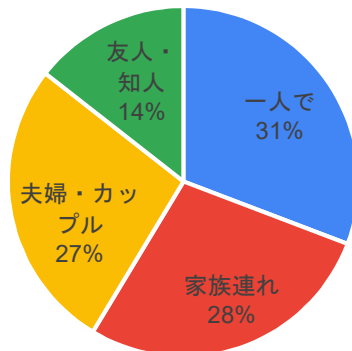
N=99



### 【グループ属性】

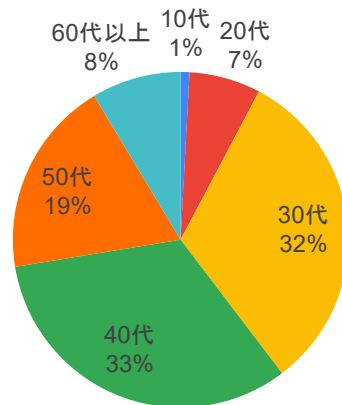
1人での来場が3割と最も多くなっており、次に家族連れ、夫婦・カップルでの来場が多くなっています。

N=110



【年代】40代が最も多く、続いて30代、50代の順に多くなっています。

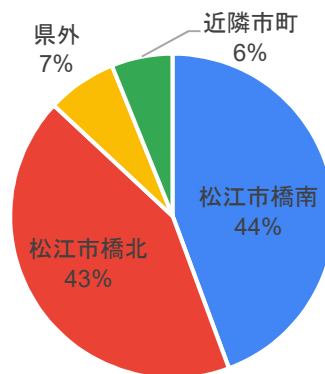
N=116



【来場者の居住地】

松江市の橋北、橋南を合わせた市内在住者9割近くになっており、市内在住者の利用が多くなっています。

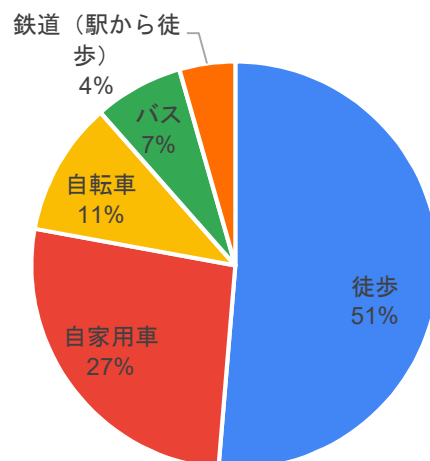
N=115



【交通手段】

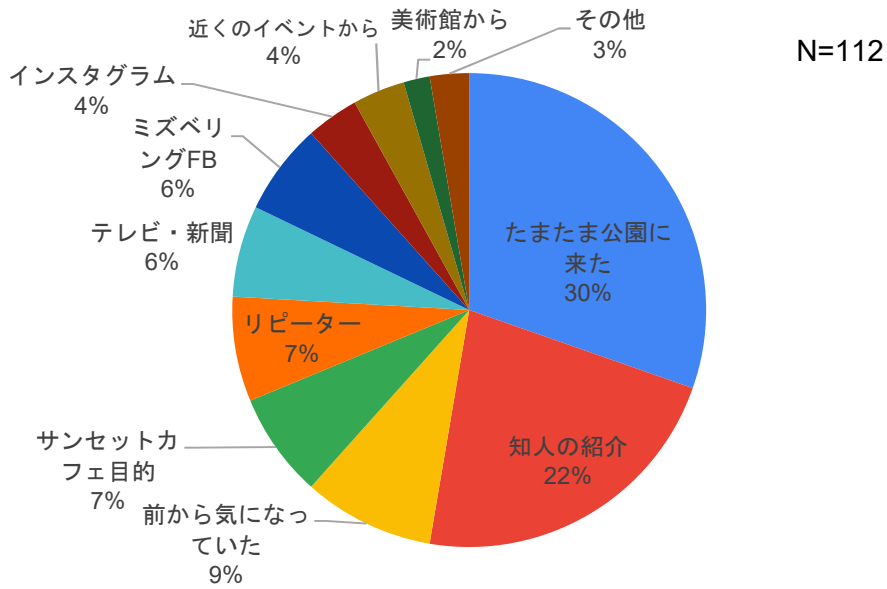
徒歩が5割超と最も多く、続いて自家用車、自転車の順になっています。

N=113



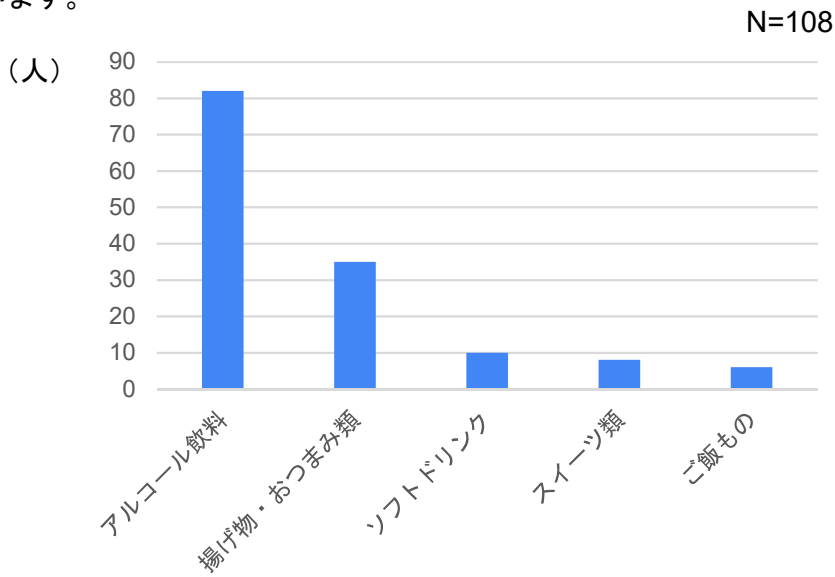
【来訪のきっかけ】

たまたま公園に来た方が最も多くなっており、続いて知人の紹介で来た方が多くなっています。



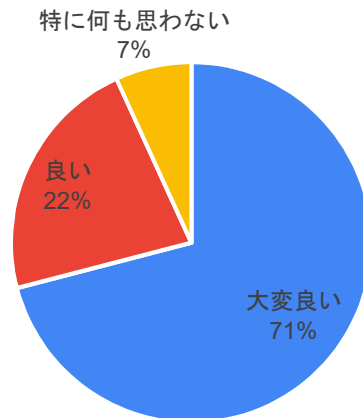
【購入品目】

アルコール飲料が最も多くなっています。つづいて、揚げ物・おつまみ類が多くなっています。



【取組への感想】「大変良い」「良い」をあわせると9割超となっています。

N=117



#### 【自由意見（利用者）】

##### ○周辺環境

- ・ テーブル、ベンチがもっとあれば良い。思い
- ・ 伊勢宮在住。出店基盤整備や、改修工事で回遊性が増すのは良い。

##### ○メニューについて

- ・ ドライバーで飲めないなので、ノンアルコール飲料やスイーツ的なものがあると良い。
- ・ 近所なので、こういう店は嬉しい。岸公園にビールがあると思った。
- ・ 子供と二人連れ。自分も通勤でよく通る。岸公園でもお酒は行けるとおもう。
- ・ 白濁では昼からビールを売ってほしい。
- ・ もっと店舗があってメニューも充実しているとよい。
- ・ PayPayが使えて良い。

##### ○全体感想

- ・ 久しぶりに外で飲むので最高です。
- ・ 松江駅から歩いてきた。博多の屋台のようになると良い。
- ・ 団体の会合がホテルであり、懇親会が中止になったので、ここに来た。
- ・ 冬以外でこれはありだと思います。
- ・ 今回の社会実験を行った結果やアンケートについてどこか公表されるのか。その日の日没時間やアンケートをとった時間を書いておいてはどうか。
- ・ 出店者に補助金を交付しないのか。客が来なければ出店者も赤字となり、出店すらなくなり、社会実験の意味もなくなってしまうのでは。
- ・ 宍道湖で夕日を見ながらのめるのはとてもいい
- ・ もっと大がかりにやってもよい。天候に左右される問題のクリアが課題。
- ・ もっとこのような取り組みを拡大してもらいたいです
- ・ いい感じの水辺があると今まで知らなかった。もっと活かせるといい。
- ・ 継続的に実施してほしい
- ・ 水辺での取り組みがどんどん進めばよいと思いました。
- ・ 子連れだとお店は行きにくいので、こういうところで飲んだりできるのは非常に良い。子供向けの食べ物や飲み物があるとファミリーも来やすいのでは
- ・ 千葉からです。夕日が見れるともっと良かった。

○周知・広報

- ・周知、広報をもっとしてほしい。
- ・当日、サンセットカフェが営業しているか、SNSで情報があるとよい。

○交通・アクセスなど

- ・駐車場がわかりにくい
- ・市役所に車止めて歩いて来た。市役所からここまでのルートのバスがあると良い。
- ・愛媛からの旅行者です。
- ・東京の友人と着物で来ました。

【考察】

・年代別では、40代の来場が最も多いため、20代をはじめ若い年代の方々にも来場いただけるような取組が必要です。また、全体的に、徒歩で来場された方が多く、市内全体を見渡せば、まだ需要は多いと思われます。

・社会実験中の試行的取組として、アルコール類の提供を行っているが、おおむね好評となっています。一方、アルコール類以外の飲み物や、若者や子供向けの食べものなど、多様な事業者により、より多様なメニューが提供されれば、多くの年齢層の来場が期待できると考えられます。

・社会実験の取組については、「大変良い・良い」といった好意的な意見が多数であり、実験継続を望む声を多くいただいています。キッチンカーが日常的に水辺に出現する新たな風景をつくれています。

・今後は、3密の防止のため、出店数などは一定の規模に押さえながら、集客の工夫をすることにより、水辺の場所の潜在性を発掘することが求められます。天候にも左右されますが、SNSなどの活用や、店舗が主体となりイベントの実施を積極的に行うことも考えられます。

